当院は、厚生労働大臣の定める施設基準について以下の届出を行っています。

(1)基本診療料の施設基準

【夜間・早朝等加算】

※平日の午後6時以降および土曜日の正午以降および休日に受付をされた方は基本診療料に下記を上乗せします。

点数	窓口負担額		
	1割負担	2割負担	3割負担
50点	50円	100円	150円

【明細書発行体制等加算】

当院では、医療の透明化や患者さんへの情報提供を積極的に推進していく観点から、領収証発行の際に個別の診療報酬算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。公費負担医療の受給者で医療費の自己負担がない方についても、明細書を無料で発行しております。明細書は、行われた検査や手術等の名称が記載されるものです。ご家族など代理の方が会計を行った場合にも発行されます。この加算は医療機関の明細書発行体制を評価するもので明細書の費用ではありません。故に明細書が不要な場合でも厚生労働省の規定に従い保険請求させていただきます。明細書の発行を希望されない方は、会計にてその旨お申し出下さい。

【外来・在宅ベースアップ評価料1】

【医療情報取得加算/医療 DX 推進体制整備加算】

当院はオンライン資格確認を行う体制を有しており、患者さんの受診歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な診療情報を取得・活用するなど医療 DX にかかる取り組みを実施することで、質の高い医療を提供できるよう取り組んでおります。

(2)特掲診療料の施設基準

【ロービジョン検査判断料】

厚生労働省主催視覚障害者用補装具適合判定医師研修会を修了した眼科を担当する常勤医師が検査を行い、その結果に応じた指導管理を行っています。

【コンタクトレンズ検査料1】

コンタクトレンズ装用のために受診の方の診療に係る費用は次のとおりです。

基本診療料		特掲診療料
初診料	291点	コンタクトレンズ検査料1 200点
再診料	75点	
明細書発行体制等加算	1点	

- ・厚生労働省が定める疾病などによっては、上記のコンタクトレンズ検査料ではなく、眼科学的検査で算定する場合があります。
 - ・コンタクトレンズ装用のための受診の場合、当院で過去にコンタクトレンズ検査料を算定されたことのある方の基本診療料は再診料を算定いたします。
- 診療医師名：村田 和久
眼科診療経歴：平成19年から眼科診療

【外来後発医薬品使用体制等加算 2】

当院では、後発医薬品(ジェネリック医薬品)の使用に積極的に取り組んでおります。医薬品の供給が不足した場合に、供給不足の医薬品に代わる代替品の提供や用量・投与日数の変更といった医薬品の処方の変更等に関して適切な対応ができる体制を整備しています。ただし、医薬品の供給状況によって投与する薬剤が変更となる可能性があります。また、薬剤の一般名を記載した院外処方箋を発行することがあります。